

東京新報

刊日五十月八

定部金貳錢 廣五十二 休日(日曜)人祭 福島石城部平(長橋町三五) 一ヶ月廿五 告字詰一行 刊祝日ノ祭 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番 郵税五厘 料五十錢 日刊日 日刊日 電話六三〇番

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社(同番地)電話六三〇番 印刷所 常盤毎日印刷所

岐阜提灯

御戒名入提灯

お安く勉強致します
三丁目 叶星提灯店

大勉強!! 大安賣!!

是非御用命を乞ふ
平町一丁目日進堂隣(電話呼三六三三)

父乙三郎儀新盆に相當り候へ共時節柄提灯其他一切の供物御辭退仕度候條何卒不惡御諒承被成下度以紙上申上候也

平町 播 槌 小路
阿部政右衛門

中元 贈答品御案内

体裁優美な

- 箱入タオル 卅六錢位ヨリ
- 箱入半布 七十錢位ヨリ
- 箱入靴下 一圓廿錢位ヨリ
- ボイルシャツ 一圓五十錢位ヨリ
- 絹シャツ 二圓三十錢位ヨリ
- 特製赤箱石鹼 三ヶ入 二十五錢
- 半打入 五十錢
- 其ノ他各種 御利用下さい

便利な商品券を
御利用下さい

四丁目
電話百四十番

和久井屋

中元特賣

- 豆茶 舞台 八十五錢ヨリ
- 丸菓子器 五十五錢ヨリ
- 特製汁碗五個入 六十七錢ヨリ
- 長手盆 六十錢ヨリ
- 富貴塗丸盆 四十八錢ヨリ

其の他種々御贈答品や御引物品として向く品でござります

寄 書

(二) 痛憤生

國家のため深憂

而も最も驚くべきことはこの債券や株式の暴落に當つて、何と聲明して居られるのであるか、新聞紙の傳ふる處によれば井上藏相は金解禁は斷行するが、財界に衝動を與へぬやうな時期を造つた上やするのである、自つて居られるのである、自分疑ふ、元來如何なる時に於て果してそう云ふやうな時刻が到來するであらうかと。

貸家案内

白銀町商店向金貳拾圓
仲間町勤人向金五圓五十錢
全全全 金五圓五十錢
全全全 金拾圓
全全全 金七圓五十錢
全全全 金四圓五十錢
全全全 金拾圓
全全全 金拾圓
全全全 金五圓五十錢
全全全 金五圓
全全全 金八圓

加藤營業所
白銀町(電話三三番)

更 新 意 氣 滿 天 下 壓 する 我等 の 快 男 子 面 目

香掛時次郎

舊十三日替り

主演 巨星大河内 次郎 傳 内 河 大 星 巨

原 作 長 谷 川 伸 先 生 監 督 辻 吉 郎 氏

助 演 者 酒 井 米 子 葛 本 香 一 尾 上 桃 華 山 中 介 次 郎

名 籍

紅屋の娘

親に對し私し達がどんなに孝行しても親達に私し達に與へてくれぬ聖愛を見る時あまりに小さいものではある

説明……若月 柯村

赤井美奈子嬢

獨唱……香掛小唄

紅屋の娘

吹雪峠

千草品子 關 操 助 演

淺ましき人の世の姿を描いて盡す湧き出る痛ましき哀調の剣と戀の繪卷

説明……林 樂 遊

日活 作品
各社競映榮冠途に大日活の手に
瀧花 久子 一本 禮 二 主演

入場券 二席大五〇〇 小一〇〇
一等席大六〇〇 小二〇〇
特等席大六〇〇 小三〇〇

日活 平館
松竹 電四六六

中元御贈答には

ヤマフルの商品券が一番

醤油味噌
たひら正宗
鯉節 食料品

山崎合名會社

鹽屋

福島縣平町
電話(營業部) 一〇番
(醸造工場) 二七番

ジャズの曲想にも 劣らぬ鐘の囃し

粹な名僧祐天上人の傑作 揃へ浴衣の足拍子

盆が来た、若人が初秋の夜を踊り明かす盆がきたのだゆるやかな太鼓の音が、闇を這つてきこゆる、警城名物ジャンガラの念佛の練習太鼓だ

特別な地方色を帯びた警城デヤシガラ念佛はあの變轉極まりない太鼓の調子、ジャズの曲想にも劣らないあの鐘をとして其の中に一抹のゆるやかさを漂はせる「ナンマイダー」の囃し、之を創設して今日までも傳へたのは彼の石城郡大浦村の出身で一代聖僧と云はれた祐天上人ださうで、このジャンガラは歴史的に見ても研究的價値がある

揃ひの單衣に各部落から平町を中心に繰出して来るデヤシガラの一隊は、新盆の家を順次に廻つて念佛を踊る、之を見物する者で舊十三日から十六日までは往來は身動きもならない程の雑踏である

華やかな歌詞の中に言ふに言はれない捨鉢的な氣分を持つ常盤獨得の炭礦節、それに石城郡特有の盆踊りと盆歌、デヤシガラ念佛の三つが織まじつて警城盆の行進曲が出来あがる舊盆の警

工場主會議 規則實施の 徹底を圖る

平警察署では二十三日午前九時から平町第一小學校講堂に於て石城内各工場會議を開催改定工場法同施行規則、工場危害豫防及び衛生規則が九月一日から實施されることになつたので之が徹底を圖り同時に安全通關實施に付いて種々協議をなす由

雨飢饉に 白菜大被害

石城郡下の白菜は打ち續く旱魃のために殆ど枯死の状態にあり郡農會につきこれが對策を紹介して来るもの頻々たるので同會でも捨て置けず被害状況調査中であるが被害額は相當額に上る



アワビの糸作り

とトマト酢味噌 (上)

材料 鮑一個、胡瓜二本

模様である尙今後播種するものは苗床をつくつて苗を仕立てて降雨を待つて移植

平町からの貰ひ水に 湯本町民雀躍して喜ぶ

昨夜十二時迄温泉神社でバケツ二個宛の給水

十六娘 誘拐さる

搜索願出で

稽古で喧嘩 太鼓の打方から

石城郡飯野村大字南白土農若松幹男(三)は十日午後八時頃同村の地蔵尊にてジャンガラ念佛の太鼓を練習中傍らで見て居た同村志賀箱助(五)に夫れでは太鼓の打ち方が間違つて居ると云は

砂糖麥粉

平驛の貨物

平驛に於ける七月中の貨物取扱状況を見ると到着は合計二萬九千九百噸で其の主なるものを挙げると木材八

誘拐さる

搜索願出で

石城郡小名濱町大字竹町小野清次郎三女きく(三)は七日家出したま、行方不明となつたので或は誘拐されたではないかと三日平署に捜査方願ひ出た

募集

交際其他投稿を募集します

五拾四錢△花王石鹼全四拾五錢△メリ石鹼全六拾錢△レト石けん全六拾六錢△資生堂石けん全四拾五錢△キンケル香水一個九錢四拾五錢△小堀一香水一個五拾錢△レト香水一個小堀五拾錢△中堀一香水一個大堀二圓卅錢△スバナン香水全小

中元贈答品値段 (上)

- 木綿白綿一反 七十錢
- 位より一圓二三十錢 同
- 白絹同 一圓十錢位より
- 三圓 同上布同 一圓八
- 九十錢より二圓二三十錢
- ▲瓦期綿 一圓八九十錢
- より二圓 同絹同 一圓
- 七八十錢より二圓 手拭
- 地中形同 一圓十錢位
- より二圓 同シル中形同
- 一圓七十錢より三圓二三
- 十錢 綿絹中形同 一
- 圓七十錢位より三圓 一
- スリン着尺同 五圓前後
- 本場銘仙同 五圓五十錢
- 位より七八圓 本麻絹同
- 三圓五十錢位より四圓
- 本麻絹同 七八圓より
- 間▲絹單衣地同 十七八

- 圓より二十圓 同務織地
- 同 十七圓より二十圓
- 同 同地同 十四圓位より
- 二十圓 同帶一筋七八
- 圓より十圓 錦紗兵兒帶
- 同 七八圓より十圓 帶
- 同 四圓より十圓 襟(
- 絹夏物) 一掛廿錢より二
- 圓廿錢位 同(刺繍物) 同
- 一圓二三十錢より六圓位

- 五拾錢△毛メリヤスシ
- ヤツ同 二圓より四五圓
- 縮シヤツ同四拾錢より
- 一圓二三十圓 同シル
- シヤツ同 一圓卅錢より二
- 圓五拾錢位△ガーゼ婦人
- 肌着同廿五錢より一圓卅
- 錢位△絹織地ネクタイ一
- 本一圓三四拾錢より參圓
- 位△人絹編ネクタイ同三
- 四拾錢より七八拾錢△瓦
- 斯靴下半打一圓二三拾錢
- より二圓△人絹靴ト
- 三圓より四圓位△絹靴下
- 一足一圓五六拾錢△魔法
- 壘一個 一圓二三拾錢よ
- り二圓△カウス卸 普通
- 品) 一圓四五拾錢より二
- 三圓△空氣枕一個 六拾
- 錢より四五圓位△ボン吊
- 一本八拾錢より二圓五拾
- 錢△革バンド一本四五拾
- 錢より二圓△ロシヤ革製
- 弗八一圓三拾錢より二圓
- 四五拾錢△同札ハ 一圓

- 五拾錢より三圓四拾錢△
- 旅行靴一個六圓より卅五
- 圓△柳行李同 二圓五拾
- 錢より四圓位△竹行李同
- 八拾錢より二圓位△化粧
- 靴同男子用 三圓より六
- 七圓同婦人用二圓より拾
- 圓位△湯取一枚四拾錢よ
- り三拾錢△布同 七八拾
- 錢より三圓位△ハンカチ
- (キヤラ) 一打卅五錢よ
- り一圓七拾錢△同絹寒冷
- 紗同 一圓拾錢より二圓
- △同シル同二圓より五
- 圓位△同シル同三圓
- 卅錢より五圓△同ロン
- 三圓五拾錢より五圓五拾
- 錢 同麻同拾三圓より廿
- 四圓△△信夫タオル五
- 本八八拾錢より一圓卅錢

- 五拾四錢△花王石鹼全四
- 拾五錢△メリ石鹼全六
- 拾錢△レト石けん全六
- 拾六錢△資生堂石けん全
- 四拾五錢△キンケル香水
- 一個九錢四拾五錢△小堀
- 一香水一個五拾錢△レ
- ト香水一個小堀五拾錢
- 中堀一香水一個大堀二圓
- 卅錢△スバナン香水全小

明日の豫報

南の風強
く雨模様
後晴海も
山も荒模
様